



安全・安心でおいしい米づくりを促進

用、さらには、加工・販売など農業の六次産業化に向けた起業などに着目した人材の育成に努めてまいります。

集落営農や農地保全については、中山間地域等直接支払制度や、農地・水・環境保全向上対策事業を活用した取り組みを支援してまいります。

水田農業については、一関地方水田農業ビジョンの実現に向け、特別栽培米や有機栽培米をはじめ、地域の特徴ある安全・安心でおいしい米づくりを促進してまいります。

また、国の新たな制度である、戸別所得補償モデル対策については、国からの情報収集に努め、

## 2 みんなで支え合い共に創る安全・安心のまちづくり

第2に「みんなで支え合い共に創る安全・安心のまちづくり」の施策について申し上げます。

市民の健康づくりについては、健康いちのせき21計画および食育推進計画の周知啓発に努めながら、市民の自主的な健康づくりや健全な食生活のあり方について、意識の高揚を図ってまいります。

健康診査については、循環器系健康診査をはじめ、各種がん検診などを実施し、疾病の早期発見、早期治療に努めるとともに、妊婦健康診査の拡充を図ってまいります。

国民健康保険については、現在の社会経済情勢にかんがみ、被保険者の負担を軽減するため、制度の健全な運営に意を配しながら、税率の引き下げ等を実施するとともに、税収の確保に努めてまいります。

また、特定健康診査事業については、新たに被保険者で50歳に到達する方の負担金を無料化し、受診の促進を図るなど被保険者の健康増進に努めてまいります。

後期高齢者医療については、

関係機関と一体となって取り組むとともに、転作物としては、水田の有効活用や飼料自給率の向上に向け、米粉用米や飼料米などの普及と、その実用化を促進してまいります。

園芸・特産作物については、ナス、トマト、小菊、干しシイタケを中心とした生産振興を促し、市場に信頼される産地の確立を目指してまいります。また、花泉大東の二つの農業研究施設の積極的な活用と、取り組み成果を広く農家に普及していくとともに、両施設の一体的な運営について検討を進めてまいります。

畜産については、各種補助事業の活用による経営基盤の確立や、優良素牛の導入による能力と品質の向上、公共牧場の効果的な活用促進により、経営体質の強い畜産農家の育成に努めてまいります。

農業生産基盤の整備については、効率的な農業や地域ぐるみ農業の実現に向け、ほ場整備を進めてまいります。

農業用施設の保全については、ため池等整備事業や農業水利施設保全対策事業および土地改良施設耐震対策事業により、新たに八幡沢地区、真打堰地区に着手するなど、施設の適切な更新や改修を行い、機能確保と長寿

命化を図ってまいります。林業については、市有林や民有林の除間伐を進め、森林の健全な育成を推進するとともに、CO<sub>2</sub>の削減や水源の涵養など、森林の持つ公益的機能の維持増進を図ってまいります。

### 地域の雇用創出に尽力

工業については、国や県などが主催する展示商談会等への出展経費の助成や、企業情報交換会の開催を通じ、受注機会の拡大と企業間の連携を促進するとともに、地域企業が行う設備投資への支援制度の拡充を図り、雇用の創出に努めてまいります。

研究開発プラザについては、研究開発に取り組みとする地域企業や、新たに当市に拠点を構えようとする企業のニーズに対応するため、貸し研究室4室の増築を行うほか、高品質・高付加価値なものづくりを促進するため、岩手県南技術研究センターの試験分析機器整備に対する支援を行ってまいります。

一関東第二工業団地については、岩手県および岩手県土地開発公社と連携を取りながら、企業の早期立地を目指し、全5区画の整備促進や優遇制度の拡充を図ってまいります。

に、医療機関、住民、市それぞれの役割や連携を強化しながら地域医療体制の充実を図ってまいります。

### 子育て環境を充実

子育て支援については、保育園や幼稚園に通う第3子以降の保育料の無料化や、就学前の乳幼児の医療費無料化を実施するとともに、待機児童の解消に向けて、私立保育園2園の改修事業に対する支援や、川崎保育園において0歳児保育を行うための施設改修工事を実施してまいります。また、新たに創設される子ども手当での円滑な実施に努

さらに、工業団地等の用地のリース制度を拡充するとともに、研究開発・設計および情報関連企業等の立地を促進するため、設備投資に対する新たな助成措置を設けるなど、積極的に企業誘致活動を展開してまいります。雇用対策については、重点施策で述べたほか、新規高卒の未就職者を対象とした情報化研修、品質管理研修を実施するとともに、職業訓練施設を活用し、離職者の再就職訓練事業を支援してまいります。

また、求職者の利便性向上のため、無料職業紹介所と他の相談窓口とのワンフロア化を図るほか、千厩支所内の「ふるさとハローワーク」や、ジョブカフェ一関への支援を強化し、就業支援、雇用相談、企業の求人拡大の働きかけなど、関係機関、団体との連携と併せ、国の基金事業も活用し、雇用機会の創出、確保に努めてまいります。

商業については、一関商工会議所や地元商店会と連携しながら、ど市、互市、夜市などの各地域のイベントの開催や共通商品券事業を支援し、地域の消費意欲を刺激するとともに、商店街のやる気・元気を引き出しながら消費拡大と地域経済の活性化を図ってまいります。

めてまいります。

さらに、就学前から早期に適切な指導や訓練を行うことにより、発達の遅れが認められる児童の健全な成長を促す「かるがも教室」の開設を拡充し、早期療育事業の充実を図ってまいります。

また、生後4カ月までの乳児のいるすべての家庭を保健師または助産師が訪問し、母親への育児等に関する情報提供や、不安・悩みへの相談に対応するとともに、家庭相談員を増員し、虐待防止などの相談体制の充実を図ってまいります。

障がい者福祉については、特にも、地域におけるきめ細かな支援体制を強化するため、相談支援業務の委託事業者を追加し、支援体制の充実を図ってまいります。

また、専門相談員を配置して、発達障がいなどの相談支援体制の充実にも意を配してまいります。高齢者福祉については、高齢者が地域で自立した生活ができるよう、地域包括支援センターと連携して、介護予防事業を実施するなど、高齢者の健康保持と生きがいづくりに努めてまいります。

また、高齢者が要介護状態となった場合でも、住み慣れた地

また、中小企業振興資金の融資枠を確保し、中小企業者の経営安定化を支援してまいります。観光については、観光客の満足度向上に向けたモ二ター調査の実施と併せ、主要な観光地間を結ぶ二次交通の確保を図るなど、観光客の利便性向上に努めてまいります。

また、「祭りや自然」「歴史」「伝統文化」など、多彩な観光資源を広く宣伝し観光客を誘致するとともに、伊達な広域観光推進協議会に参画し、連泊滞在型体験型観光への取り組みを進めるとともに、受け入れ態勢充実のため、関係団体との協働により人材育成に取り組みしてまいります。さらに、真湯総合保養センターの休憩施設整備を進めるなど、真湯祭時地区の活性化に努めてまいります。

物産については、産業まつりの開催をはじめ、姉妹都市・友好都市などでの物産と観光展を通じて交流を促進しながら、地場産品の宣伝と販路拡大を図るとともに、一関の魅力のPRに努めてまいります。

地籍調査事業については、土地利用の高度化に資することともに、地籍の明確化を図るため、三関字桜町、外谷起、日照、仲田、神田の調査を実施してまいります。

域で生活ができるよう、小規模多機能型居宅介護や認知症高齢者グループホームなど、地域密着型サービスの整備を促進してまいります。特別養護老人ホーム待機者の解消については、国の制度の活用と併せ、一関地区広域行政組合と連携して、介護事業者が事業推進しやすい環境のあり方を検討してまいります。

一関遊水地事業については、磐井川堤防改修事業の用地買収等が開始されたことから、関係機関との連携を図りつつ事業の推進に努め、併せて、河川空間の利活用について市民とともに検討してまいります。小堤および水門の整備促進、さらに、一関遊水地地下流部に位置する、狭隘地区の治水対策については、次期事業の実施について要望してまいります。

岩手・宮城内陸地震の災害復旧関連事業については、祭時大橋および被災道路の災害復旧と、今後の災害への備えとして、砂防えん堤の建設、かさ上げなどの整備について国や県に要望してまいります。また、被災した祭時大橋や市野々原地区の天然ダムについて、遺構として保存し、後世に伝えるとともに、市民の防災意識の高揚を図ってまいります。



安心して子育てができる環境を整えます